



股関節・人口股関節センター

センター長 青田恵郎

痛みの軽減や歩きやすさ向上を目指し、より良い股関節下肢にするためにロボット支援（Mako）の人工股関節置換手術に力を入れております。星総合病院の累計執刀数は1,000例に達しました。今後も皆様の下肢を良くするため研鑽して参ります。



ロボット支援 人工股関節置換手術

1000例到達



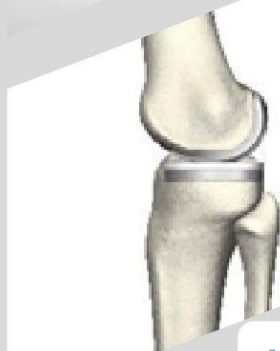
Mako

MAKO SYSTEM

stryker



人工股関節置換術



人工膝関節置換術

当院では、先端テクノロジーの
"ロボティックアーム"
を用いた人工関節置換術を
行っています。

ロボティックアームは、
より安全に手術ができるよう
医師を支援するものです。

従来の手術と比べて5分の1の
誤差角度で1°、1mm以下の
調整精度でしっかりインプラントの
設置が可能です。

ロボット 支援手術

医師：青田 恵郎 センター長



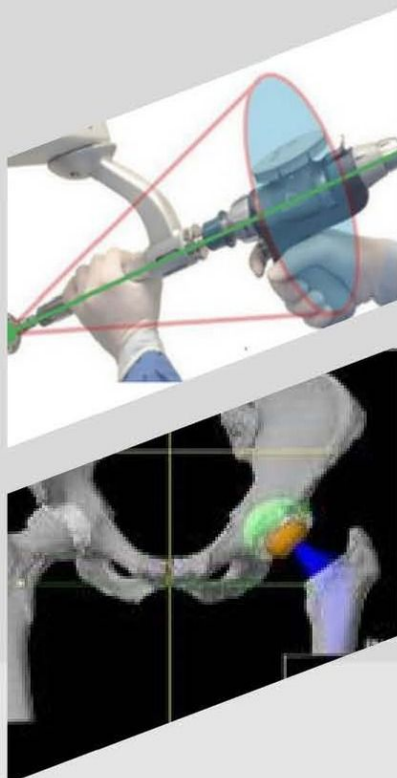
正確にインプラントを設置するためにロボット支援手術を導入しました。

これまでの人間の手による手術に加え、正確さが加わります。

特に高度に変形した股関節でメリットが生かれます

HOSHI
GENERRAL
HOSPITAL

股関節・ 人工股関節センター



公益財団法人 星総合病院
地域医療連携課

☎ 024-983-5512